

秋田県の元気な地域の活動情報満載 !!

元気ムラ通信

18号

「元気ムラ通信」は秋田県が運営する「秋田県のがんばる農山漁村集落応援サイト」(通称:元気ムラ応援サイト)で紹介している地域活動を、より多くの皆様に紹介するために発行しております。

●発行日:平成30年6月1日

あきた元気ムラ
応援サイトは
元気ムラ で検索

- Twitter アカウント
→@akitagenkimura
- facebook→「あきた元気ムラ」



元気ムラサイトを
携帯電話・スマート
フォンで見たい方は
←こちらから！

特集
お互いさま
スーパー

人が集まり、
活躍できる場を作ろう！

お店でみんなと
会うのが楽しみ♪

「みせっこあさみない」の食堂は、顔を合わせた住民同士、会話が弾んで、とってもアットホーム。利用している住民の方は「食事をした後に、お友達とゆっくり過ごす時間が増えて良かった」と話します♪

●買い物困難を解決するために！

人口減少や高齢化が進む中、徒歩で買い物に行けるお店が無くなる地域が増えています。「お互いさまスーパー」は、この困りごとを解決するため、住民自らが運営するお店のことです。日用品や生鮮食品の販売だけでなく、食堂やサロンスペースを設けるなど、住民が集まりやすい地域の拠点づくりに取り組んでいます。

①



みせっこあさみない
(五城目町)

②



赤田ふれあいスーパー
(由利本荘市)

③



仙道てんぽ
(羽後町)

空き店舗や
既存の施設を
改修してお店に

お互いさまスーパーの
運営地域

3地域とも
町の中心部から
6~10km離れた
中山間地域



浅見内地域
(113世帯)

赤田地域
(114世帯)

仙道地域
(356世帯)

※世帯数は
平成30年4月1日現在

3店舗とも、オープンから
3年目を迎え、様々な工夫を行っています。

次ページでご紹介します！

特集
お互いさま
スーパー

目的は自分の地域を良くすること！
売る人も買う人も、地域の仲間。

こんな風に利用されています♪



活躍の場



買い物の場

●お昼は何にしようかな？

「みせっこあさみない」の特徴は食堂の運営。カレーライスなどの定番メニューに加え、冬限定のだまこ鍋、鍋焼きうどんなど、スタッフの女性たちがメニューを考えます。



集いの場

●コーヒーで一服

週一で訪れる常連の皆さん。近くの公民館でソフトバレーを楽しんだ後、交流スペースでコーヒー（1杯 100円）を飲みながらおしゃべりに花を咲かせ、「赤田ふれあいスーパー」で買い物をして帰宅します。

●お買い物とサロン

「仙道てんぽ」で行われる週2回のサロンは、住民のお楽しみ。サロンが終わったらお店でお昼を購入し、自宅で食べたり、交流スペースでお茶っこを楽しんだり♪



↑仙道てんぽでは、店内に加工所を作り、住民が利用できるようにしています。



明日
ね！

買い物だけでなく、人が集まり、活躍する場に。

3つの店舗の共通点は、住民が集まる交流の場になっていることです。また、店舗運営のために住民が集まる場が増えたことで、議論が活発になった地域も見られます。人が集まれば、「〇〇をやってみようか」といった会話が生まれ、できることも増えてきています。自分の地域を良くするため、地域住民が協力しあって運営していくのが「お互いさまスーパー」の取組です。



あきた元気ムラ
大交流会
2018 IN 湯沢

県内の
地域づくりに取り組む
団体が大集合！

地域自慢の
逸品を味わいながら
集落同士、地域づくりを
考えてみませんか？

詳細は決まりしだい、お知らせします。

日 時

平成30年 9月1日(土)
●正午～午後4時(予定)

会 場

湯沢グランドホテル

〒012-0845 湯沢市材木町1丁目1-1

※湯沢駅より徒歩10分。車でお越しの際は、ホテル駐車場をご利用ください。

GBビジネスは、地域資源を収入に変え、「集落」の生きがいづくりにつなげる取組です。



男鹿で広がる元気ムラの輪！

GBビジネスでは、元気ムラの集落がネットワークを組み、首都圏に山菜などを共同出荷しています。この春から新しい集落が出荷を開始しました。このうち、男鹿市の集落の活動をご紹介します。



男鹿でGBビジネスに取り組む3集落が集まって、山菜出荷の勉強会を行いました。

この春、山菜を初出荷した浜間口と中間口の皆さん。



「実際に見れば
できる」と分かる。

中間口集落では「豊富な山菜を生かしたいけど、売り先を探すのは大変」と感じていました。そんな時、近くの浜間口集落が元気ムラのGBビジネスを始めると聞き、「自分たちもやってみたい！」となりました。とはいえ、両集落とも出荷は初めてで、不安も付きもの。そこで、男鹿市で出荷実績のある鮎川集落の女性たちに、山菜の選別・検品、パック詰めの方法を教えてもらうなど、お互いの地域を行き来して交流を深めています♪



↑収穫したこしあぶらをチェックする浜間口集落と中間口集落の女性たち。



鮎川集落 畠山咲子さん

浜間口の「ばっけ」を、鮎川に持ってきてもらい、パック詰めの様子を見てもらいました。お互いの地域を行き来しながら、分からることは連絡して、今では「何でも一緒にやるべ！」と話しています。



中間口集落 三浦源藏さん

出荷メンバーは30歳から80歳と幅広く、おじいさんがお嫁さんに山菜場所を教えるなど、住民の繋がりができて良かったと思っています。



浜間口集落 大高廣昭さん

出荷した人は、みんな、「山菜を採るのが楽しい」と話していて、私もその一人です。運動になり、また、お小遣いにもなり、励みになっています！



同じ小学校区の浜間口集落と中間口集落は、普段から付き合いがありますが、鮎川のお母さんたちは、今回の出荷勉強会が初顔合わせ。山菜のつながりで男鹿の元気ムラの輪が広がっています♪



地域の元気お届けマーケット開催します！

地域の町内会や婦人グループ等の団体が、地域の自慢の逸品を販売しながら地元のPRを行います。県内の元気ムラの「味」が一同に集まりますので、ぜひお立ち寄りください！

会場 秋田駅西口ぽぽろーど(トピコ入口前)

日時 平成30年 6月9日(土)~10日(日)

午前9時30分~
午後3時30分

秋田駅で
元気ムラの味を
販売します！



今後は10/6・7、
11/24・25に
開催予定です。

地域からのメッセージNo.17

地域に元気を生み出そうと、各地で様々な取組が行われています。今年4月に元気ムラ登録したばかりの7地域の皆さんに、活動への想いを聞いてみました！

三種町・下岩川地域 近藤保さん

「地域力」は一人一人の小さな力の結晶
下岩川地域には12集落ありますが、各集落で継承していく行事ができなくなるところが増えました。盆踊りもその一つです。そこで、3年前に全集落で「下岩川地域力推進委員会」を立ち上げ、盆踊りの太鼓、笛、踊りを青年層に継承する活動に力を入れています。今後も各集落と合同で行事を復活させていきたいです。



藤里町・粕毛地域 小森久博さん

質と量を高め長く続く活動を

「粕毛地区共助体」による除排雪などの高齢者への支援や、若者への地域行事の継承を行っています。昨年は学生が家々を訪問して聞き取った内容をマップにまとめました。地域の農家民宿事業も動き出し、ここ数年で様々な人々と交流しました。この活動を続けていくため、PRや交流人口を増やす活動に力を入れていきたいです。



にかほ市・小砂川地域 須田敏夫さん

地元出身者が退職後に故郷に戻ってきてほしいという想いから自治会のホームページを立ち上げ、地域の情報を発信しています。地域が元気になるには、人と人との交流が大事だと思います。元気な活動を実践している所と交流することで、自分たちが何か一歩、歩み出せるようにしていきたいです。



大仙市・四ツ屋地域 斎藤健太郎さん

若者に魅力あるまちをつくりたい
地元の良さを生かし、若者が定住するまちづくりを基本方針に、地域行事や移住者のコメントを紹介した「移住・定住ハンドブック」を作成しました。住民が協力し合うことで一体感が増し、移住者を迎える意識も芽生えてきています。若者が転出しない、戻りたいと思えるような魅力あるまちづくりを目指します。



横手市・新町地域 森山良一さん

地域の絆を強めていきたい
「親睦と融和」を目標に、町内の劇団が芝居を上演する夏祭りや、グランドゴルフ大会、いきいきサロン、三世代交流など、住民の交流機会をつくる活動をしています。長い間、これらの行事を継続してきたことで、活動が定着し、さらに交流が深まっています。これからは、地域の伝統を担い手に伝え、新しい絆を強めていきたいです。



横手市・南郷地域 高橋長一さん

地域の人人が元気になる活動を
住民で「南郷共助組合」をつくり、一人暮らしや高齢者世帯の雪降ろし・雪寄せ支援をしています。集落に1軒ある商店で使える地域通貨「マイド券」を発行し、共助活動を頑張っています。今年の春からみんなで首都圏への山菜出荷を始めました。地域に暮らし続ける人が元気になるような活動をしていきたいです。



7地域の活動は元気ムラサイトに掲載されています。ぜひご覧ください！

ご興味のある方はお気軽にご連絡ください！

【発行】秋田県 活力ある集落づくり支援室（元気ムラ支援室）

●住所／〒010-8570 秋田県秋田市山王4丁目1-1

●電話／018-860-1215

●FAX／018-860-3875

●E-mail katsu@pref.akita.lg.jp

元気ムラ通信のご感想・ご意見もお待ちしています！

北秋田市・根森田地域 三浦米蔵さん

根森田地域には4つの集落がありますが、各集落で活動しているため、全体の交流があまりありませんでした。人が顔を合わせれば「元気だか？」と声をかけ、繋がりも出てくるので、地域全体の交流会ができるないものかと思っています。

